

# スマートウェルネスシティ・東京フォーラム

※本プログラムは調整中のため、内容・演者が変更・追加となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

**2026 年 1 月 13 日（火）**

**13:00 受付開始**

**13:30 開会挨拶** 酒井 直人（中野区長）

**13:35 参加首長自己紹介**

**13:45 基調講演**（講演 20 分・質疑応答 10 分）

「これからの政策の中核は Well-being(健幸) – SIP の成果から見えた健幸を可能とする政策パッケージとは –」

久野 譜也（筑波大学 教授）

**14:15 幹事首長講演**（講演 20 分・質疑応答 10 分）

「中野区が進めるスマートウェルネスシティ政策とは」

酒井 直人（中野区長）

**14:45 パネルディスカッション I 「若い夫婦が住みたくなるまちを実現するために必要な、女性の健康課題と支援策」**

（話題提供各 10 分・総合討論 30 分）

司会：池澤 隆史（西東京市長）、久野 譜也（筑波大学 教授）

話題提供①「産婦人科医から見たプレおよびインターコンセプションケアの重要性」

北出 真理（順天堂大学医学部 産婦人科 教授）

話題提供②「子育てママへのハイリスク対応で疲弊する母子保健策の発想転換と具体策

–内閣府 SIP の成果報告も含めて–」

塚尾 晶子（つくばウェルネスリサーチ 副社長）

話題提供③「女性のライフコースを通じた栄養課題に対するアプローチ」

五島 由香里（大塚製薬 ニュートラシューティカルズ事業部 ソーシャルヘルス・リレーション部 次長）

総合討論

**15:45 休憩（15 分）**

**16:00 基調講演②**（講演 20 分・質疑応答 10 分）

「東京マラソンとまちづくり」

早野 忠昭（東京マラソン財団 理事長）

**16:30 パネルディスカッション II 「85 歳以上人口高止まりの中での健幸まちづくりの先進施策とは」**

（話題提供各 10 分・総合討論 30 分）

司会：濱崎 真也（国立市長）、久野 譜也（筑波大学 教授）

話題提供①「まちづくりと健康政策の掛け合わせの重要性」

福林 孝之（つくばウェルネスリサーチ 執行役員）

話題提供②「健幸都市実現のためには公共交通政策との連動が必要 –国が進めるモビリティハブの重要性–」

安藤 章（日建設計総合研究所 役員・主席研究員）

話題提供③「多摩市の健幸まちづくりとスローモビリティサービスの取組」

阿部 裕行（多摩市長）

総合討論

**17:30 閉会挨拶** 阿部 裕行（多摩市長）

**17:45～ ナイトサイエンス（会場：中野区役所 1 階 ナカノヤ NYAcafe）**